

同友ぐんま

同友会の活動
はこちらの
QRコードか
らご覧いただ
けます。▶



12

2017年

月号

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp



若手社員のステップアップ& モチベーションアップ

伸び盛り社員研修会

十一月十日(金)～十一日(土)
の二日間、OMOホテル&アカ
デミー高山を会場に、入社三

五年の伸び盛りな若手社員を対
象とした「伸び盛り社員研修会」
を開催。受講生・同席者あわせ
て約六〇名が参加

し、将来の会社を背
負って立つであろう
若手社員の役割、モ
チベーションを持つ
て働くことの意義な
どを学びました。

一日目のテーマは
「現状分析と課題整
理」。基本の再確認
を兼ねた挨拶訓練に
始まり、講義「モチ
ベーション理論」「伸
び盛り社員に期待す
ること」「役割形成
と成長」、ビジネス
ゲーム「ストロータ
ワー」などを通して、
自己成長のヒントを
掴んでいきました。

シェアリング・分か
ち合い「現在の立場
と悩みごと」では、社内ではな
かなか話せないディーブな悩み
ごとを受講生が語り、各グルー
プに加わった経営者が親身に、
そして的確なアドバイスをを行
いました。

二日目のテーマは「問題解決
と目標設定」。エクササイズ「潜
在意識を引き出す」では、目に
見えない潜在意識を体感するこ
とでその重要性を学び、「コミュ
ニケーションとチームワーク」
「職場の問題とは?」「目的と目
標」、各講義に付随するグルー
プ討論などを通して、自立型社
員へのステップを確実なものに
していきました。配付シートに
基づいて記入した「職場の問題
発見」「三年後の私」では、会
社と仕事、さらに自分と向き合
いながら熱心にペンを走らせて
いました。

受講生の研修レポートには
「論理的かつ実践的な研修内容
で、自分の足りない部分や実行



すべきことが明確になった」「普
段は話す機会のない他社の社員
さんと悩みや課題を交流できた
のは大きな収穫でした」「上司・
先輩・後輩からの期待に応えら
れるよう、この二日間の貴重な
体験を必ず生かしたい」「自分
自身の学びはもちろん、自部署
の組織改善に生かせそうなヒン
トもたくさん得られた」などが
綴られていました。

目指せ!! 脱・ドンブリ経営

青年部会10月例会

同友会事務所・会議室を会場に「青年部会10月例会」を開催。財務会計ソフト開発の(株)スプラ、代表取締役・柁沢均氏(高崎支部)が講師を務め、「目指せ!! 脱・ドンブリ経営」経営者は財務から未来を見なければならぬ」をテーマに、講義やワークを通して学び合いました。

づく変動損益計算書・キャッシュフローの考え方など、財務の基本を丁寧に解説した柁沢氏。その後、参加者は架空の決算書データを使って「目標予算作成」のワークに取り組みました。また、柁沢氏は「マグロの大トロとコハダではどちらが儲かるか?」の問いに対する「少ない資金を高回転」について、特に力を入れてレクチャーしました。

参加者アンケートには「変動損益計算書から目標売上を立てるのが大事」「企業は現金を使って現金を増やす」という言葉が印象的だった。

「分かっているつもりで分かっている自分」に気付かされたなどの感想が綴られていました。

ちよと困った愛知の社会人へのアドバイス

前橋支部10月例会

前橋支部では十月十八日(水)、前橋市総合福祉会館を会場に、前橋高等学校・後藤範雄教諭をお招きし「ちよと困った、変わって」をテーマに、主に発達障害の方との接し方などを紹介していただきました。

後藤先生は、障害者手帳の種類や発達障害の傾向や特徴などを細かく紹介。さらに、特別支援学校での豊富な経験をもとに、具体的な対応策や指導するうえでの注意点なども、事例を交えてアドバイスしました。「曖昧な表現は避け、具体的に」「マニュアルなどで視覚化する」といった、新入社員なども含め、誰もが働きやす



い職場環境づくりが大切だと訴えました。

参加者アンケートには「知らなければ平行線だが、知ることのできる共有したい」「自分もそうかもしれないと思う内容だった」といった感想が記されていました。

『同友ぐんま(通常号)』広告募集

【広告料】2万円(一口×6回掲載)

【スペース】縦44mm×横87mm(一口分)

*掲載を希望される場合は、同友会事務局までご連絡をお願いいたします

群馬中小企業家同友会・事務局

TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666

安全と安心のトータルソリューション

KB 関東防災工業株式会社

～消防設備と電気設備の設計・施工・保守、消防用品の販売に加え

雷が落ちない本当の避雷針(PDCE)の販売、防災コンサルティングまで～

◆本社／前橋市高井町一丁目29-7
TEL：027-251-3535 FAX：027-251-3540

◇安中営業所／安中市西上磯部1736
TEL：027-385-5261 FAX：027-385-5291

誰も教えてくれなかった社員面談のやり方

太田支部10月例会

太田支部では、十月十九日（木）、荏川行政センターを会場に、各種研修講師などを行う

「Z's Education」、代表・高屋敷奈央氏（前橋支部所属）が「誰も教えてくれなかった社員面談のやり方」たった8つの質問で社員の本音もやる気も引き出す」と題して講義を行いました。同じテーマで例会を開催し

た支部では、分かりやすい講義とペアワークを取り入れた内容が好評を得ています。

高屋敷氏は前半で、心理学をもとにした面談は、質問内容から順番にまで意味があることを説明。デモンストレーションを行いながら、本音の聞き出し方をレクチャーしました。後半は参加者が二人一組のペアにな

り、面談をする側・受ける側を交替しながら実際に体験しました。

参加者アンケートには「質問内容、順番と理解はできたので社内実践したい」「面談すること、社員と共に成長できるような気がする」「ワークがあることで理解が深まった」といった感想が綴られています。



倒産から五〇年…

富岡支部10月例会

富岡支部十月例会は、副支部長の一人である新栄工業の湯浅社長が報告しました。

「倒産から五〇年」をテーマに、これまでの自社の歩み、変化、現状、課題等を率直に語りました。

祖父は自転車屋を営んでいたが、戦争経験者である父親が復員後、湯浅工業としてプレス・溶接・メッキ・型製作まで、一

貫生産を開始。最盛期には社員四〇名を抱えていたが倒産。債権者会議で新栄工業として再出発しました。

「なぜ倒産したのか？」その要因について湯浅氏は「私が入る前なので実際に倒産を経験したわけではありませんが、生産最優先で理念が欠如していたこと、過大な設備投資、ワンマン経営、どんぶり勘定などが原因であつたと思われる」と分析。

これらを教訓として二度と倒産することの無いよう心掛けてきたという湯浅氏の報告に、みな頷きながら耳を傾けていました。

参加者からは「社長の人柄とエネルギーシユな行動力が今を支えていると感じた」「リスク管理の大切さを実感した」「会社を継続していくことの責任を自覚した」などの感想が述べられていました。



アルミ精密部品の切削加工メーカー 有限会社 エーピーエム

充実した設備と長年培った確かな技術力で
お客様のご要望にお応えします！

〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2
TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059
URL : <http://www.apm-f.com> E-mail : fuse@apm-f.com

アルマイト、各種メッキ、各種塗装、黒染、アッセンブリー
ダイカスト・鋳物の含浸処理をはじめました
鉄・ステンレス・アルミ・プラスチックetc…あらゆる素材に対応

上毛電化 株式会社

ISO9001認証取得 エコ・アクション21認証取得

〒375-0056 群馬県藤岡市三ツ木336-6
TEL : 0274-24-3228 FAX : 0274-24-4841
URL : <http://www.alumite.jp/> E-mail : joumou@vesta.ocn.ne.jp
営業担当：井坂、永井 表面処理のご要望は何でもご相談ください。

金融行政の変化に抗する戦略的思考

伊勢崎支部10月例会

プラザ・アリアを会場に伊勢崎支部十月例会を開催。岡田ビジネスコンサルツ、代表・岡田和子氏（伊勢崎支部）が報告者



を務め、「金融行政の変化に對抗する戦略的思考」中小企業経営は「人・物・金・情報」の時代だ！」をテーマに、問題提起を行いました。

岡田氏は変化の背景と融資への影響として、金融円滑化法の功罪や低金利による銀行業績悪化、事業性（事業内容・成長可能性など）評価融資の促進、金融庁検査局の廃止などを説明し

た上で、戦略的思考の重要性を指摘。「自社の強み（知的資産）をしっかりと把握・活用し、業績の向上をストーリーとして合理的に説明できなければならぬ。つまり、同友会でも力を入れている「経営指針書」の作成が大切」と語りました。

参加者アンケートには「変化に立ち向かえる強靱な経営体質の必要性を痛感」「中小企業こそ戦略的思考を持たないと生き残れない」「情報の取捨選択が経営者の大切な役割である」などの感想が綴られていました。

ネット活用で生き残りを賭ける

高崎支部10月例会

十月二十六日（木）、高崎市総合福祉センターを会場に「高崎支部10月例会」を開催。「ネット活用で生き残りを賭ける」小さな石屋がブログ集客に行き着いた理由」と題して、墓石工事を手掛ける（株）天翔堂、代表取締役・岡崎輝行氏（高崎支部）が経営体験を報告しました。

寺院・葬儀社への訪問や折込広告、テレビポ、関連業者によ



るイベント開催など、様々な営業活動に挑戦するも「決定的な手法が見つからず、既存の営業スタイルを捨ててブログに行き着いた」という岡崎氏。当初は

製造業の殻を打ち破れ！

桐生支部10月例会

オリジナル刺繍・プリント製品製造・販売の（株）ユニマーク、代表取締役・尾花靖雄氏（桐生支部）が報告者を務め、桐生支部十月例会を開催しました。テーマは「製造業の殻を打ち破れ！～ピンチをチャンスに変える経営戦略～」。

尾花氏が同支部例会の報告者を務めるのは約四年振り二回目。

社。BtoBからBtoCへの業

態変化に伴って生まれた様々な経営課題はあったものの、それを一つ一つクリアすることで現在のビジネスモデルを構築した道のりを語りました。また、反対にBtoCによる多大なメリット（価格決定権・納期設定・高利益率など）も紹介しました。

報告終了後は「殻を打ち破れているか？」をテーマにグループ討論を実施。「現状維持は衰退。企業は進化し続けなければ

ならない」「殻を打ち破る＝挑戦。一步を踏み出す勇気が大事」「社長の独りよがりではなく、組織として動けるかがカギ」など、活発な意見が交わされました。



毎日のようにブログを更新し続けた結果、「現在はHPとブログによる集客が売上の半分を占めている」と言います。また、ブログ効果によって同社の「お墓じまい」がTV番組で紹介され、さらなる好循環が生まれた事例も紹介しました。

その後のグループ討論では「新規顧客の開拓にどう取り組んでいるか？」をテーマに意見交換。各テーブルで参加企業の様々な取り組みを交流し合いました。

経営者としていくなかをきいてきたか

渋川吾妻支部10月例会

養豚業の㈱オーケーコーポレーション、代表取締役・岡部幹雄氏（渋川吾妻支部）が報告者を務め、渋川吾妻支部10月例会を開催。「経営者として今日まで、どんなことを考えてきたか」をテーマに自身の経営体験を語りました。



平成元年に同社へと入社以降、これまでの歩みや考えてきたこと、あるいは決算書のグラフ推移を順を追って振り返った岡部氏。大切にしている言葉として「明るく楽しく（元

さんらしいものの見方や考え方。他の社長には真似できない部分も多い」「経営者として、人間としての軸を持つことが大事」「社員の働きやすい職場環境を整えるのが経営者の役割と改めて感じた」などの感想が綴られていました。

倒産を経験、失敗からの学び

沼田支部10月例会

沼田支部では、十月十七日（火）、沼田市中央公民館を会場に、同市内にて不動産業を行う上毛開発㈱、専務取締役・島田崇弘氏が「倒産を経験、失敗からの学び」理想と現実、夢を持つ大切さ」と題して、現在までの経験と今後の展望を報告しました。

現在「社長である父の思いと自分の考えをすり合わせながら、お客様の夢を叶える為に最大限の努力をしている」と報告をまとめました。



参加者アンケートには「不遇の経験にめげずステップアップする姿勢は見習いたい」「社長の考えを自分に落とし込んでいく事が伺えた」といった感想が綴られていました。

部品加工の 株式会社 マテハン

同友会の製造業と連携して
北関東機械加工センターを目指します。

ホームページで仕事の受注が来ました。
好評「部品加工のマテハン」

URL: <http://www.kk-matehan.co.jp/>
E-mail: mth@kk-matehan.co.jp

従業員数 12名
代表取締役 島山 淳
群馬県太田市矢田堀町351-6
TEL 0276 (37) 4571
FAX 0276 (37) 4562

SIS 株式会社 エス・アイ・エス

企業の様々な課題をコンピュータシステムで解決！
（自動化、効率化、見える化、高速化）

★システム化事例

生産管理、工程管理、ガントチャート工程管理、在庫管理、原価管理、調達管理、図面配布管理、計測器貸出管理、販売管理、工事書類一括作成、耳標管理、安否緊急通報、ルート配達管理、他

ソフトウェア、ハードウェア、ITサポート、ITコンサル、IT環境構築

お気軽にご相談ください。 Tel: 0274-63-0466
〒370-2312 富岡市星田632-1 <http://www.sis-jpn.co.jp/>



沼田インター降りてすぐ！ また来たくなる旬の味！



(有)果実庭

代表取締役 桑原 裕和 氏 (沼田支部所属)

Q & A

▼果樹園紹介

当園は、りんごをメインに、さくらんぼ、桃の生産・販売と、季節に合った果物狩りが楽しめる、沼田インターを降りてすぐにある果樹園です。沼田市横塚町は標高四〇〇〜五〇〇mの盆地にあり、昼夜の気温差が大きく、果物栽培に適した産地です。

沼田でりんご栽培が始まったのは戦後まもなくで、約六〇年培った栽培技術に加え、この辺りの火山灰性土壌は、青森・長野といったりんご産地に負けない、深みのある味わいのりんごを作り出します。生産に適した土地に加え、環境保全型農業を実践している農業者として「群馬県認定エコファーマー」も取

▼自己紹介

私は高校卒業後、りんごの本場・東北の農業専門学校で学び、さらに二年間、アメリカで農業研修を受けて帰国しました。その後も果樹栽培の基本となる剪定を長野・群馬の試験場で学び今に至ります。りんご一筋二十五年、生涯をりんごに捧げる覚悟で経営しております。

▼イチオシPR

イチオシはやはり「りんご」です。品種毎に少しずつ時期もずれ、味も見た目も変わりますが、皆さんがりんごと聞いて頭に浮かぶであろう赤く蜜の入ったりんご。多くは「ふじ」という品種です。おかげさまで今年のおふじは、蜜も多くなりオススメできます。一般的に流通し



ているりんごは、色ツヤも良く形も整っていると思います。もちろん、見た目も大切ですが、私がかだわっているのは「また食べたい」と思わせる「味」です。観光農園としてもぎたてを直接食べてい

得しました。

ただく事を第一に考え、流通で優先される見た目よりも、味を追求めていきます。

澄みきった空気の中で、りんごの香りに包まれながら、実際に手に取って五感で堪能してください。

▼他の品種は

ふじ以外にも多くの品種を栽培していますが、皆さまから問い合わせが多いのは「ぐんま名月」です。糖度が高く黄色の品種ですが、実は赤い「あかぎ」と「ふじ」を掛け合わせた品種で、名前のとおり群馬で生まれたいりんごです。皆さまにお届けしたいのですが、数が足りず完全予約制での対応となつてしまっています。増産計画は進んでおりますので、今しばらくお待ちください。群馬生まれで言う「スリムレッド」というものもあります。小振りで縦長の見た目で、歯ごたえの良さも人気です。機会があれば是非おためしてください。

▼課題と展望

やはり天候被害に頭を悩ませます。長雨・日照時間・電・台



風など挙げればきりがありません。天候以外にも、ストーリー性をつけた商品で差別化を図り、自社のブランディング戦略をしっかりと打ち出さなければいけませんし、農場担当者の業務マニュアルの作成などもあります。現状では自分がプレイングマネージャーなので、社長業に専念する時間を作っているよう経営指針をつくる会で学びながら、課題を一つずつクリアしていきたいと考えています。具体的な目標としては、三年以内に品評会で「県知事賞」を受賞するりんごを作る事としています。季節の果物に負けない「笑顔」でお迎えします。沼田にお越しの際は是非お立ち寄りください。

所在地／沼田市横塚町162
連絡先／TEL0278-24-1322
U R L／<http://www.kajitsutei.com/>

会員たんしん

同友会のホームページで
会員検索できます。

【“イタリアン酒場”に一新】

(有)ヤマキコーポレーション

飲食店を展開する(有)ヤマキコーポレーション(取締役社長・山崎裕紀雄氏/伊勢崎支部所属)は、前橋駅前の複合ビル「エキータ」内2階の「山海酒房こころダイニング」を、「イタリアン酒場こころダイニング」にリニューアル、2日にオープンした。これまでは和食中心の居酒屋業態だったが、女性客のさらなる集客を目指し、イタリア料理を取り入れ、メニューを一新することとした。

パスタでは「群馬県産こだわり玉子のカルボナーラ」、ピザでは「マルゲリータ」、ご飯ものでは「自家製ローストビーフ丼」、「赤城鶏のロコモコ丼」などを用意。ドリンク類ではカクテルなどを増やした。ランチは日替わりや週替わりなど5種類で、650円から。営業時間は午前11時から午後11時までで、日曜定休。[10/26付ぐん経]

【「山河の家」が最優秀賞】(株)米田横堀建築研究所

「2017ぐんまの家」設計・建設コンクール表彰式が10月28日に群馬会館で開催された。同コンクールは、県と県ゆとりある住生活推進協議会が、県民の住宅に対する関心を高め、ゆとりある豊かな住生活の推進を図るために、87年から毎年実施しているもの。31回目となる今年は36点の応募があり、11の受賞作品が表彰された。

最優秀賞に選ばれたのは前橋市の利根川川岸段丘上に建てられた木造平屋の「山河の家」設計者・(株)米田横堀建築研究所(代表取締役所長・横堀将之氏/前橋支部所属)、施行者・津久井工務店。同研究所の横堀将之氏によると「外に見える利根川や赤城山の景色が楽しめるように設計した。川に沿うように『く』の字に曲がった平屋の平面が赤城山の絶景を受け止めるようにしてある」と話す。

同コンクールの河島審査委員長は「土地選びからこだわりを持ち、選ばれた土地での建築家との共同作業は素晴らしい出来上がり。群馬を象徴する赤城山と利根川の流れとを対峙させる手法はまさに“ぐんまの家”だ」と評した。

[11/2付ぐん経]

【紙成形容器がGD受賞】

蔵前産業(株)

金型の製造・販売の蔵前産業(株)(取締役会長・橋本勝氏、代表取締役・松下信一氏/前橋支部所属)が、紙箱製造を手掛けるアイパックスイケタニ(静岡県)と共同開発した熱絞紙成形容器「まゆ玉型容器」が10月、「GOOD DESIGN AWARD 2017」でグッドデザイン賞を受賞。「紙製容器の製造方法」の特許も取得した。菊の花をデザインしたまゆ玉型容器の最大の特徴は、その美しいエッジ。パルプ100%の平らな板紙を紙容器成形機で1プレスし立体的に加工したもので、最小限にしわの寄りを抑えた仕上がりを実現している。独創性のある形状が注目を集め、土産品やノベルティーとして各業界から引き合いを受けているという。

蔵前産業Explo事業部長の大原康弘氏は受賞について「単価設定が安い物で賞を取るのとはなかなか難しい。今回食品メーカーなどとのコラボなしに、容器単体で受賞できたことはうれしい。ニッチな分野ならではの技術とノウハウを強みに今後もブランド化を進めていく」と話している。[11/2付ぐん経]

【パーソナルトレーニングが好評】

かわはら整骨院 パーソナルトレーニングラボ

かわはら整骨院パーソナルトレーニングラボ(代表・入澤達也氏/前橋支部所属)が好評だ。ダイエットや体力づくりのためにマンツーマンのトレーニングを受ける経営者や医師が目立っている。同店は上毛大橋近くの商業集積エリアの一角に今年3月にオープン。当初、整骨院の顧客を中心に見込んでいたが、現在では売り上げの約7割はトレーニングの分野だという。同店ではまず、カウンセリング、体組成測定を行った上で、顧客それぞれに合わせたトレーニングメニューを作成。トレーニングでは、不安定なつり輪状のハンドルを手や足にかけ、さまざまな姿勢をとる「TRX」やメディシンボール、バランスボールなどを使う。トレーニング終了後には、ストレッチと整体を行い、疲労回復につなげる。完全予約制で、1回当たり50分。料金は1回が通常5,400円(税込)だが初回は3,240円。回数券(12回)は5万1,840円。

入澤代表は「トレーニングのスタイルも要望に応じる。今後は飲食店と、低糖質メニューなどでコラボレーションしていきたい」と話している。

[11/9付ぐん経]

【コーヒー香る酒】

(株)大和屋

コーヒー専門店の(株)大和屋(代表取締役・平湯正信氏/高崎支部所属)と酒類製造の美峰酒類(高崎市)は、「珈琲のお酒 coffee spirits」を共同開発した。互いのこだわりを尽くしたぜいたくなスピリッツ。15日に大和屋高崎本店で発売し、今後県内外に販路を広げたい考えだ。両社は2年前に出展した高崎市の物産展で意気投合。甘みの強い従来のコーヒーリキュールと違う、コーヒー本来の香りを楽しめる大人の酒をつくろうと試行錯誤してきた。

500ミリリットル入りで、1,512円。大和屋の平湯聡常務は「上質な豆をぜいたくに使った。豊かな香りを楽しんで」と話している。[11/15付上毛]

【事務所移転】

(株)ろけっと開発、代表取締役・宇田川利明氏(前橋支部所属)では、この度、下記のとおり事務所を移転し、合わせて電話番号・FAX番号も変更しました。

〒371-0805 前橋市南町4-30-3

TEL: 027-289-8900

FAX: 027-289-8901

【あたたかい冬用作業着】

(株)ロックウェル(代表取締役・岩井久典氏/富岡支部所属)では、冬用作業着の注文を受付ています。今月20日までは版代1版無料(デザイン無料)のキャンペーン中。お問い合わせは同社まで。

TEL: 0274-67-7611

新会員
ご紹介11月度常任理事会承認
会員名簿追加録(順不同・敬称略)

企業名・役職・氏名・生年・所在地・電話・FAX・業務内容・趣味・紹介者

群立機器(株)

〒379-2113 前橋市下増田町753-6

TEL: 027-266-5911

FAX: 027-266-0772

排水処理施設設置業(主として畜産)

音楽鑑賞

【紹介者/吉原良一】

当社は主として畜産廃水処理施設の設計・施工・管理を行っております。同友会は多くの経営者の先輩方から色々なことを学ばせていただける会だとお聞きしました。私自身はまだ未熟者ですので、皆様ご指導よろしくお願いいたします。

課長
渡辺 是文
S55年生

前橋支部

合同会社MIYA

〒379-2236 伊勢崎市八寸町5122-5

TEL: 0270-75-4454

FAX: 027-202-0103

障害福祉サービス事業(就労困難者に対して就労の機会及び生産活動の提供並びに能力向上のために訓練を行う) シンクロナイズドスイミングコーチ(10年以上)

【紹介者/本多宏弥】

平成28年7月より合同会社MIYAを設立させて頂きました。代表の市川です。新人ですので、ご先輩の皆様方の多彩な知識を学ばせて頂きたく、入会させて頂きました。障害者施設という業種になります。障害者さんへのご理解も重ねて宜しくお願いいたします。

代表社員
市川 育恵
S47年生

伊勢崎支部

第7回
理事会報告

日時 十一月七日(火)

十八時三十分

会場 同友会事務所

出席者(順不同・敬称略)

正副代表理事/山岸、澤浦、田村、相沢、常任理事/戸塚、吉池、町田、生沼、増田、中澤、榎原、植杉、理事/海老沼、遠山、佐藤、布施、前田、星野、笠原、山崎、事務局/黒岩、阿久澤、竹内(役員計二十名)

【議事】

榎原伊勢崎支部長が議長をとめ、山岸代表理事挨拶のもと、第七回理事会開会。

冒頭、みなかみ町長に当選した前田氏が多忙の中、挨拶に駆けつけました。

I. 報告連絡事項

1. 支部・部会・委員会報告

各組織代表者より、報告や案内連絡等がありました。

その中で、仲間づくり委員会より、同友会のポスター製作がプロジェクトチームで動き出した旨の報告がありました。

2. その他

○十一月三日に開催された常任理事会の報告がありました。

○中小企業家しんぶんに掲載された山岸代表の記事、今後の全国行事の紹介、ならびに金融庁業務説明会の案内がありました。

II. 承認事項

1. 経営研究集会の最終確認について

十二月二日(土)に高崎で開催される今年度の経営研究集会について、参加状況が確認されるところに中澤実行委員長から当日の詳細について最終確認が行われました。

2. 新年度役員選考方法の確認

新年度役員選考に向けた各支部等へ理事候補者の推薦依頼について再度確認しました。

3. 入退会者承認と仲間づくりについて

前回理事会以降の入会者二名を承認。会員数は五四九名となりました。

III. 意見交換

前回提案された①「公正な採用選考」に関して、②近年の同友会活動について意見交換が行われました。

特に①については、「法令とし

て遵守しなければならないが、その人の人生に責任を持つ立場からすると、聞いてはいけない項目が多すぎて判断基準を狭めてしまっている感がある」今後、会として何らかのアクションを起こすことも必要なのでは?」などの意見が出されました。

IV. その他

1. 次回の理事会開催日程

第八回理事会を左記の通り開催することが確認されました。

日時: 十二月五日(火)

十八時三十分より

会場: 同友会事務所・会議室

これからもお客様の信頼を糧に

私たちは、
それは
未来の地球のために、
そしてお客様にも、
やさしい企業であること。

「水なし印刷」をお薦めします

「水なし印刷」は、有害な廃液を含む湿し水を一切使用せず
現像工程の現像液使用量・廃液量も大幅減、またCO₂排出量も削減します。
環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。

私たちは、これからも環境に、お客様にやさしい企業を目指します。



JOBU PRINTING CO., LTD.
TELEPHONE 027(352)7445 FACSIMILE 027(352)2953
TAKASAKI E-mail: eigyo@jp-t.co.jp URL: http://www.jp-t.co.jp

上武印刷株式会社 〒370-0015 高崎市島野町890-25



キーパー財務17・経営羅針盤17



財務の力を経営の力に

キーパー・経営羅針盤17なら、会社でも自宅でも
自社の財務状況をリアルタイムに把握し、チェック
することが可能です。

同友会 高崎支部会員

株式会社 シスプラ
http://www.syspla.co.jp/
☎ 0120-638-377

群馬県高崎市間屋町3-10-3 間屋町センター第2ビル
TEL.027-363-8377 FAX.027-363-8313